

2013年6月改訂

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください
また、必要時に読めるよう大切に保管しておいてください

第2類医薬品

防己黄耆湯

防己黄耆湯エキス錠「東亜」

色が白く、筋肉にしまりがいい体質で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向のある、肥満症の方や関節が痛むといった症状のある方に用いられている防己黄耆湯から抽出したエキスより製した服用しやすい錠剤です。



使用上の注意

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

裏面につづく

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの次の諸症：
肥満に伴う関節の腫れや痛み、むくみ、多汗症、肥満症（筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり）

〔用法・用量〕

次の量を食前又は食間に水又は白湯にて服用する。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
成人（15才以上）	4錠	3回
7才以上15才未満	3錠	
5才以上7才未満	2錠	
5才未満	服用しないこと	

食間とは食事と食事の間で、前の食事から2～3時間後

<用法・用量に関連する注意>

5才以上の幼小児に服用させる場合には保護者の指導監督のもとに服用させること。

〔成分・分量〕

1日量12錠（1錠320mg）中

防已黄耆湯エキス	1.90g		
ポウイ	2.50g	オウギ	2.50g
ビャクシュツ	1.50g	タイソウ	1.50g
カンゾウ	0.75g	ショウキョウ	0.50g
より製した乾燥エキス			

添加物：乳糖，セルロース，CMC-Ca，ステアリン酸Mgを含有

〔保管及び取り扱い上の注意〕

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
2. 小児の手の届かない所に保管すること。
3. 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
4. 本剤は生薬（薬用の草根木皮等）を用いた製品ですので、製品により多少錠剤の色調等が異なることがありますが効能・効果にかわりありません。
5. 使用期限を過ぎた製品は、服用しないこと。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記までお願いいたします。

北日本製薬株式会社 〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉55
電話番号076-472-1011 受付時間9：00～16：30（土、日、祝日を除く）

製造販売元 **北日本製薬株式会社**
富山県中新川郡上市町若杉55

D